



平成21年11月11日

各 位

上場会社名 川辺株式会社  
代表者 代表取締役社長 吉田 久和  
(コード番号 8123)  
問合せ先 取締役経営管理統括本部長兼管理本部長  
兼コンプライアンス室長 岡部 倫寛  
(TEL. 03-3352-7110)

平成22年3月期 第2四半期連結累計期間及び通期 連結業績予想の修正に関するお知らせ

第2四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成21年8月11日付当社「平成22年3月期 第1四半期決算短信」にて発表いたしました平成22年3月期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成22年3月期連結業績予想の修正

(1) 第2四半期連結累計期間の業績予想の修正 (平成21年4月1日～平成21年9月30日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	6,750	100	150	90	4円 85銭
今回修正 (B)	6,420	△33	△5	△22	△1円 18銭
増減額 (B-A)	△330	△133	△155	△112	—
増減率 (%)	△4.8	—	—	—	—

(2) 通期連結業績予想の修正 (平成21年4月1日～平成22年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	15,000	300	410	250	13円 49銭
今回修正 (B)	14,000	150	220	126	6円 80銭
増減額 (B-A)	△1,000	△150	△190	△124	—
増減率 (%)	△6.6	△50.0	△46.3	△49.6	—

(3) 修正の理由

第2 四半期連結累計期間 業績予想

当服飾雑貨業界を取り巻く環境は、消費者の生活防衛意識によって消費マインドが大幅に低下し、当社主力販売先である百貨店、チェーンストア等も大変厳しい状況で推移いたしております。

このような状況下、当社は新規企画・イベント展開や、市況の分析に基づいた新ブランドの導入により売上の増加を図りましたが、低迷する市況の影響が大きく、売上高につきましては、前回予想を 4.8% 下回り 64 億 20 百万円となる見込みであります。

利益におきましては、売上減少による売上総利益が大幅に低下し、一方販売費及び一般管理費につきましても今治物流センターの新築に伴う物流センター合理化にかかる一時費用の増加によって、前回予想を下回り営業損失 33 百万円、経常損失 5 百万円、当期純損失 22 百万円となる見込みであります。

通期 業績予想

通期業績予想につきましては、ハンカチーフ・雑貨の新ブランド投入やクリスマス、ホワイトデーのイベント取組強化を図ってまいります。依然として個人消費の回復が不透明であり消費マインドの低下が予想される厳しい経営環境を踏まえて、上記のとおり修正いたします。

(4) ご参考：前期の連結実績（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
第2 四半期累計期間	6,911	177	209	98	5 円 28 銭
通 期	14,983	467	533	708	38 円 24 銭

※ 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上